

SKYLIGHT	すばるによって冷たい暗黒物質を読み解く	千葉 柁司	783
EUREKA	クラス 0 原始星からの X 線放射の発見	濱口 健二	790
	スペクトロ・アストロメトリー —ミリ秒角の光学赤外線天文学	高見 道弘	799
天球儀	天文教育用コンテンツの宝庫—PAONET データベースの紹介 尾久土正己, 小野智子, 中根麻希子, 縣 秀彦, PAONET メンバー		808
	始まりは間違いからだった—Voigt 教授が数学者 Carl Friedrich Gauss について語る—	Hans-Heinrich Voigt	815
シリーズ: いま天文教育を考える (5)			
	大人の科学離れの現状—世論調査, 国際比較の結果から—	渡辺 政隆	817
書評	「天文学入門」—星・銀河とわたしたち	三浦 均	823
雑報	2004 年度内地留学奨学金による成果報告書	矢治 健太郎 田島 由起子 杉山 清	824 826 828
	日本天文学会 早川幸男基金による渡航報告書 COSMO 05—9th International Workshop on Particle Physics and the Early Universe—	山崎 大	830
年会	日本天文学会 2006 年春季年会のお知らせ		831
寄贈図書リスト			837
月報だより			837

### 【表紙説明】

左図: XMM ニュートン衛星で見たみなみのかんむり座星形成領域からの X 線画像. 可視光写真のように短い波長を青, 長い波長を赤で再現している. 青く光る星のほうが, より分子雲の奥深くに埋もれていることを意味する. 白い矢印の先が今回検出されたクラス 0 原始星 IRS7B.

右図: ハワイ大学の 88 インチ望遠鏡で撮影したみなみのかんむり座 R 星領域の JHK 図. 中心部に白く明るく輝くのは分子雲の名前となった R 星 (中質量前主系列星).

右図左上: すばる望遠鏡で撮影した IRS7 領域の拡大図 (HKL バンド). 三つ検出された赤外線天体のうち, 左端の白い矢印の先が IRS7B, 右端が IRS7A, 中心は今回新たに見つかった赤外線天体.

(EUREKA 「クラス 0 原始星からの X 線放射の発見」参照)